

不祥事根絶のための行動計画

教育の原点・本校の決意

- ☆ 子供たちは、私たちの姿を見て育ちます。
- ☆ 私たちは、子供たちの手本になります。

- 1 私たちは子供を守り育てます。（使命）
- 2 私たちは法令を遵守します。（遵法）
- 3 私たちは不祥事を許しません。（公正）
- 4 私たちは地域に開かれた学校にします。（公開）



呉市立本通小学校
校長 曾根 智恵

区分	本校の課題	行動目標	取組内容	点検方法・時期
教職員の 規範意識の 確立	●交通事故や体罰，個人情報管理について認識が弱い面がある。 ●当事者意識をもって取り組む必要がある。	◇ 机上の整頓を行い，個人情報やUSB，タブレット端末を収納する。 ◇ 余裕をもって運転する。 ◇ 複数対応する。 ◇ 体験的な研修を実施する。	◇ 個人情報「家庭のようす」やUSB，タブレット端末は，毎日退校前に指定の場所に収納し施錠する。 ◇ 持ち帰りUSBにパスワードをかける。 ◇ 生徒指導において共通認識をもち対応する。常に複数対応を行う。 ◇ 研修計画は分掌や学年で担当し，主体的に取り組むようにする。	◇ 個人情報管理簿，USB管理簿，タブレット端末管理簿の点検（毎日） ◇ 不祥事防止委員会での確認・巡回（月1回） ◇ 服務研修の振り返り（月1回）
学校組織としての不祥事防止体制の確立	●職員相互の情報共有を進める必要がある。 ●教職員同士，児童との共感的な人間関係づくりが必要である。 ●教職員の多忙感がある。	◇ コミュニケーションを大切に，報告・連絡・相談を徹底する。 ◇ 児童理解，教職員相互の理解に努め，傾聴姿勢で対応する。 ◇ 飲酒の機会や日々の通勤など，適宜，声を掛け合う。	◇ 日々の情報の共有化を図る。 ◇ 面談を計画的に位置付け，一人一人の意識を変え，組織で対応することを徹底する。 ◇ 早期退校日（水曜日）を設定し，厳守する。	◇ 職員会，終会での周知（週1回） ◇ 管理職による面談（学期1回） ◇ 不祥事防止委員会や衛生推進委員会での確認・巡回（月1回） ◇ 学期末・学年末の返却物等の点検（学期1回）
相談体制の充実	●「体罰，セクシュアル・ハラスメント相談窓口」の活用が十分でない。	◇ 学校だよりや相談窓口ポスターの掲示により周知する。	◇ 学校だより，HP等で周知する。相談窓口ポスターは全教室に掲示する。	◇ 学校だより（月2回） ◇ HP（変更時更新） ◇ 児童・保護者・教職員アンケート（年3回）